

- ◆財政特集……………1・2面
- ◆11月9日～15日は「秋の火災予防運動」……………3面
- ◆冊子「赤ちゃんへの手紙」発行……………4面
- ◆病院体験フェアを開催……………5面
- ◆フラワーキャラバン in 山口を開催……………5面
- ◆保健だより……………8面

●発行(毎月10・25日)／西宮市役所：〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798・35・3151(代表) ●ホームページ <http://www.nishi.or.jp/>
 ●編集／総合企画局市長室広報課 ☎0798・35・3400 ✉vo_kouhou@nishi.or.jp ●携帯サイト「ふるむ西宮」<http://www.nishi.or.jp/i/>



輝かしい功績をたたえて 市民文化賞を 2個人1団体へ

市は、「平成23年度西宮市民文化賞」の受賞者を決定しました。受賞者は、西宮商工会議所前副会頭・稲鍵雄康さん、洋画家・羽田英彦さん、堀江オルゴール博物館の2個人1団体です。贈呈式は11月3日(木・祝)午前10時から西宮神社会館で行います。問合せは秘書・国際課(0798・35・3432)へ。



稲鍵雄康さん
たけやす

永きに渡り西宮商工会議所副会頭として、卓越した識見と優れた指導力で西宮市の産業界を牽(けん)引し、本市の産業の振興に尽力。また、西宮市文化振興財団副理事長として、財団の発展と本市の市民文化の向上

歴史を重ね50回
西宮市民文化賞は、昭和36年に制定。学術・芸術・体育・社会事業・生活文化などに顕著な功績があった個人および団体に毎年(平成7年を除く)贈呈しており、今年で50回目を迎えます。受賞者数は昨年までで延べ212の個人・団体にのびります。



昨年の贈呈式の模様



羽田英彦さん
はだ

洋画家として精力的な創作活動を行い優れた作品を発表するとともに、西宮市展覧委員、西宮芸術文化協会事務局長として市民の創造活動を奨励し、本市の芸術文化の振興に大きく貢献。また、西宮美術協会代表として、後進の指導育成や市民に優れた美術鑑賞の機会を提供する一方、友好都市である中国・紹



堀江オルゴール博物館
興市との美術交流展を開催するなど芸術を通じた国際交流の推進にも尽力。

平成9年にオルゴールの歴史博物館として設立。世界的、歴史的にも貴重なアンティークオルゴールを数多く所蔵し、後世に伝えるため常に最高の演奏ができるよう維持管理に努めるとともに、さまざまな企画展の開催を通じてアンティークオルゴールおよび自動演奏楽器の素嗜らしきその歴史を広く市民に公開するなど本市の市民文化の向上に大きく貢献。

湯川記念賞を贈呈

大阪大学大学院准教授・古澤力さん

市は、「西宮湯川記念賞」の今年度の受賞者を決定しました。受賞者は大阪大学大学院准教授で理化学研究所生命システム研

究センターチームリーダーの古澤力さん(以下写真)です。同賞は、故湯川秀樹博士が市内在住中に提唱した中間子論に



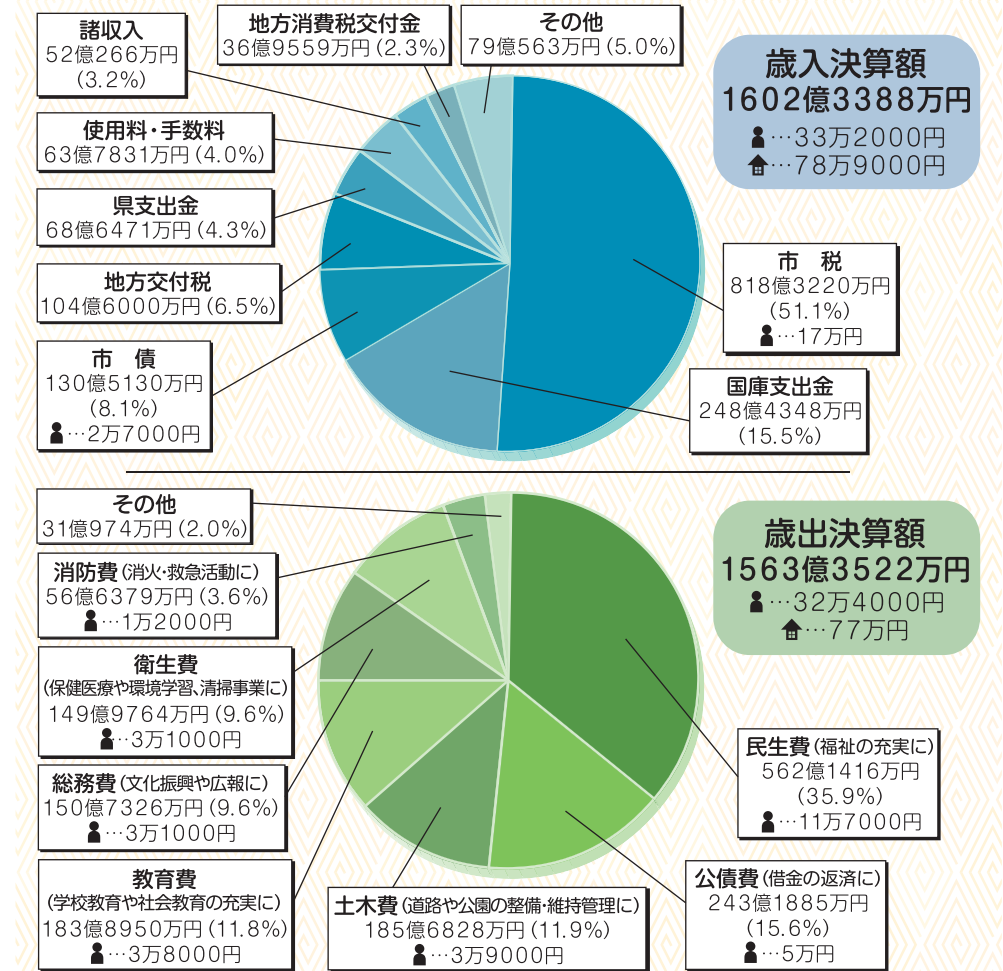
よ、日本人初のノーベル賞を受賞したことを市の誇りと考え実施しているもので、基礎物理学分野で極めて優秀な成果を修めた若手研究者に贈呈します。(0798・67・6879)へ。

古澤さんの受賞研究は「カオス力学系モデルによる細胞分化の理論的研究」です。この研究は「物性」「素粒子」「原子核」「宇宙」の4つの分野がある基礎物理学のうち、物性物理学の分野に大きく貢献しました。

贈呈式は11月7日(月)に市役所本庁舎で行われます。問合せは大学・生涯学習推進グループ(0798・67・6879)へ。

一般会計決算額の構成

●…市民1人あたり ▲…1世帯あたり(平成23年4月1日現在の推計値で算定)



22年度決算まとまる

市民に密着した事業を実施

市は、平成22年度の決算収支の状況を取りまとめました。一般会計、特別会計および企業会計の決算の概要についてお知らせします。

《一般会計》
 歳入が1602億3388万円に対し歳出は1563億3522万円です。差し引き38億9866万円の剰余になりました。ただし、23年度への繰越事業の財源として3億1076万円を充当しているため、実質的には35億8790万円の黒字です。歳入では、地方交付税は増額となりましたが、根幹である市税収入は、給与所得が減ったことなどにより減額となりました(前年度比1・7%減)。また、定額給付金給付事業や地域活性化

化・公共投資臨時交付金などの対象事業が前年度に完了し、国庫支出金が減ったこと(同7・2%減)などにより、総額は前年度に比べ2・8%の減となりました。

一方、歳出では、子ども手当の支給開始などにより民生費が増えました(同18・4%増)が、定額給付金給付事業の終了により総務費が減ったこと(同33・6%減)や、小学校の児童急増対策に伴う増改築工事の減などにより教育費が減ったこと(同15・7%減)で、総額では前年度に比べ4・6%の減となりました。

歳入・歳出の内訳は左図グラフのとおりです。

特別会計、企業会計については2面で紹介します。